



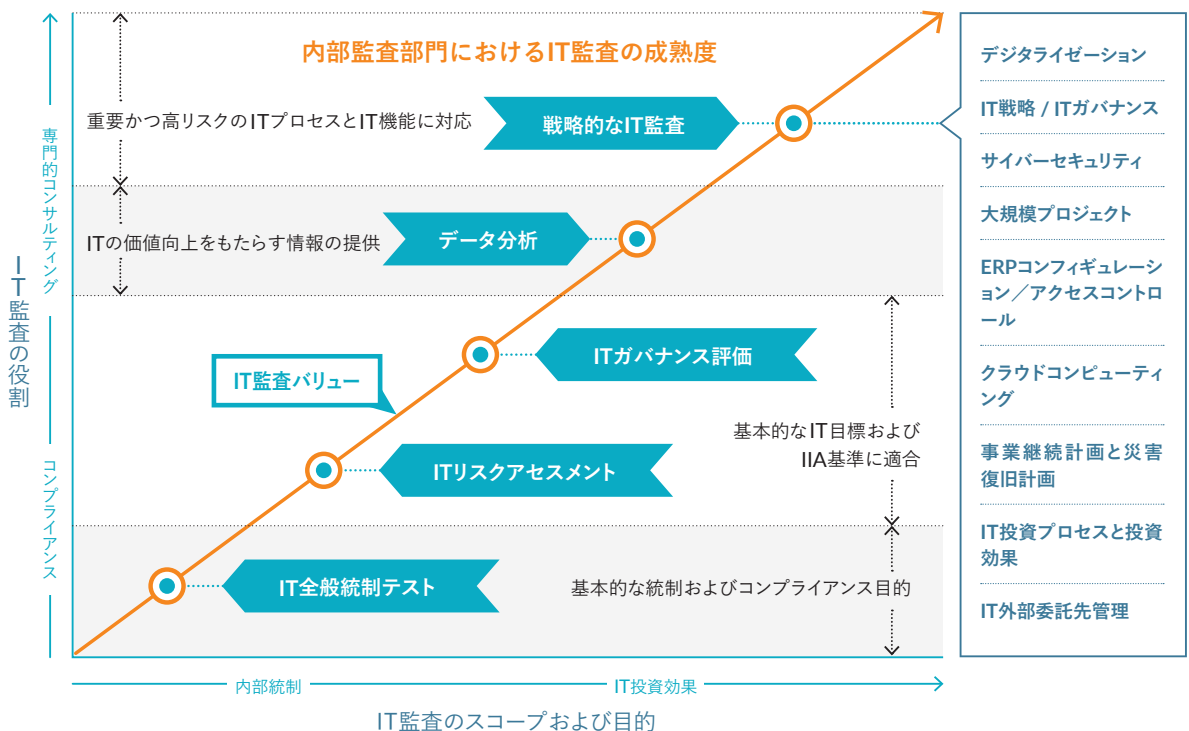
情報システム監査サービス

企業のITリスクに応じたIT監査の手法を構築し、
ビジネスのデジタル化に対応した監査を支援します。

今、ビジネスが成功する鍵として、情報システムへの依存度がかつて無いほどに増大しています。企業の情報システム環境は法令、お客様、関連企業からのさまざまな要求に応じていく必要があります。こうした情報システムが課せられた大きな使命を全うするためには、経営管理活動の主要な機能として情報システムに対する経営のモニタリング機能が重要になっています。

情報システムの内部監査は、情報システムが抱えるリスクを理解し、リスクを低減するための内部統制が整備され機能していることを定期的、独立的、体系的に検証する経営のモニタリング活動です。

情報システム内部監査では、多岐にわたり複雑性を増す情報システムに内在するリスクを認識・評価し、特にリスクの高い分野における内部統制に焦点をあてます。



IT監査の主な支援メニュー

デジタル成熟度監査／アセスメント

弊社のフレームワークに則って、企業の現時点のデジタル化への取り組みレベルと、将来的な目標レベルを確認し、デジタル成熟度を向上させるための施策を評価します。同時に、企業に潜むデジタル化のITリスクを明確にします。

プロジェクト監査

RPAやAIといった新技術の導入だけでなく、クラウド化を含むレガシーシステムの刷新プロジェクト等のさまざまなプロジェクトについて、管理態勢/プロジェクト管理/プロジェクト品質の観点で、監査実施を支援します。

サイバーセキュリティ監査

各種フレームワークへの準拠を確認するだけでなく、平時とインシデント発生時の両面から、サイバーセキュリティ管理の成熟度を評価し、進化したつづけるサイバー攻撃に対処できる管理態勢の高度化支援も行います。

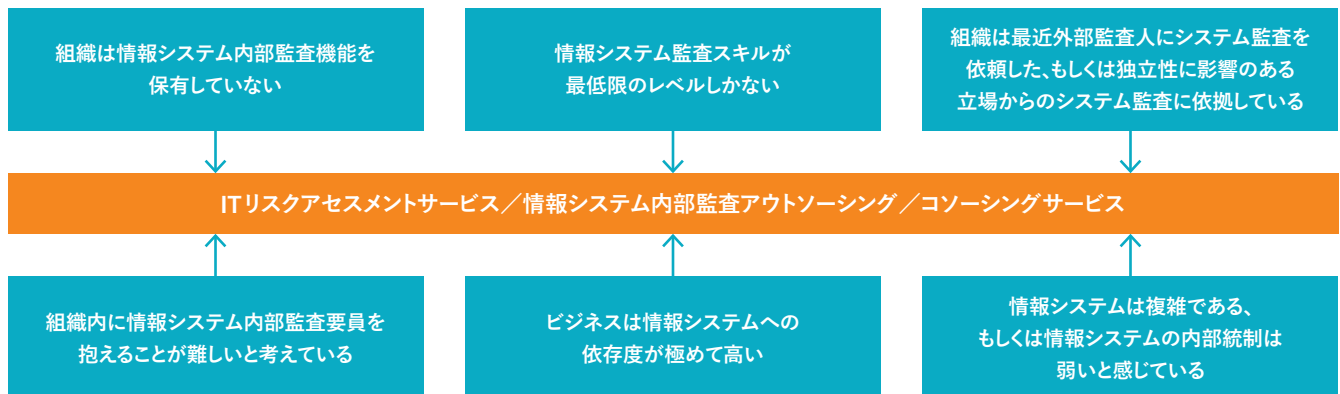
ERPシステムのアプリケーション統制監査

ツール等を活用してERPシステムが保持する膨大なデータを効率的に分析し、職務分掌やアクセス制御が適切かつ有効に設定されているかを評価します。

上記の他に「PCI(クレジットカード業界)基準の準拠性レビュー」「BCP(事業継続計画)監査」「IT外部委託先管理の監査」といったテーマがよく選定されています。また、デジタル化による業務プロセスの変更(RPA導入等)に伴うIT全般統制の見直しも注目されています。

情報システムの内部監査は、経営者による自社の情報システムの有効性の把握、および情報システムに係るリスク管理体制や内部統制の改善につながります。

プロテビティは、企業が抱えている情報システム監査に関する課題を、リスクアプローチによる情報システムの内部監査の一括アウトソーシングや、お客様の内部監査部門と共同で内部監査を実施するコソーシングサービスにより解決いたします。



プロテビティについて

プロテビティは、企業のリーダーが自信をもって未来に立ち向かうために、高い専門性と客観性のある洞察力や、お客様ごとに的確なアプローチを提供し、ゆるぎない最善の連携を約束するグローバルコンサルティングファームです。25ヶ国、85を超える拠点で、プロテビティとそのメンバーファームはクライアントに、ガバナンス、リスク、内部監査、経理財務、テクノロジー、デジタル、オペレーション、データ分析におけるコンサルティングサービスを提供しています。プロテビティは、米国フォーチュン誌の2022年働きがいのある会社ベスト100に選出され、Fortune 100の80%以上、Fortune 500の約80%の企業にサービスを提供しています。また、成長著しい中小企業や、上場を目指している企業、政府機関等も支援しています。プロテビティは、1948年に設立され現在S&P500の一社であるRobert Half International (RHI)の100%子会社です。

プロテビティ LLC protiviti.jp

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-4 TOKYO TORCH 常盤橋タワー 24F Tel. 03-4577-3980
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー 18F Tel. 06-6450-9367

Protiviti, Protivitiロゴは、Protiviti Inc. の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。その他の記載されている会社名・製品名は各社の登録商標です。

PJ.2208

protiviti®